

甲斐市教育委員会第1回定例会議事録

- 1 日 時 令和3年4月27日(火)午後1時30分
- 2 場 所 甲斐市役所 新館3階 竜王北部公民館 視聴覚教室
- 3 開 会 午後1時30分
- 4 出席者 【教育長】宮坂雄次郎教育長
【委 員】長田明美職務代理者 小林啓子委員
金子初男委員 中込正久委員
【説明員】小澤明教育部長 名取藤吾教育総務課長
坂本公彦学校教育課長 高須秀樹生涯学習文化課長
岸部俊一スポーツ振興課長 保坂義実図書館長
金丸徹学校教育指導監
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 森川嘉亮教育総務係長 早川千賀教育総務係員
- 7 前回議事録の承認 令和2年度 第12回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題
第1号 議事録署名の件について
第2号 令和3年度甲斐市生涯学習推進計画(案)について
第3号 甲斐市スポーツ推進計画《令和3年度改定版》(案)について
第4号 令和3年度甲斐市図書館事業推進計画(案)について
- 10 その他
(1) 令和3年度地教委学校訪問及び管理主事訪問について
(2) 令和3年度教育委員会主要工事執行計画について
(3) 令和2年度及び令和3年度創甲斐教育推進事業について
(4) 令和3年度甲斐市立小中学校就学児童生徒数について
(5) 学校給食費未納状況について
(6) 令和2年度要保護・準要保護児童生徒認定申請等一覧について
(7) 令和2年度卒業式における児童のはかま等の着用状況について
(8) 5月の行事予定について
- 11 閉 会 午後3時30分

○開 会
事務局

開会を宣する。

○あいさつ
教育長

改めましてこんにちは。

人事異動でスタッフの入れ替わり等がありましたが、教育委員会各課とも、新しく異動してきた職員への引継ぎも順調で、事業を進めていく体制が整いつつあります。とても有り難く思っております。

教育的な課題ということと言えますと、新型コロナ対策の継続、創甲斐教育の推進と ICT 教育の充実、不登校の児童・生徒への対応、教職員の多忙化解消、新学習指導要領への対応などがあります。教育委員会としましては、学校現場との情報交換を密にして、一つ一つの課題に向き合って、「子どもたちに、人間としての総合力を高め、社会で生きる力を育む」ことを目標にして、学校現場とともに、教育委員会職員一同努力をして参る考えであります。

委員の皆様方におかれましても、これまでと同様ご指導・ご鞭撻をお願いいたしまして、挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長報告
教育長

1 ページです。ご覧ください。4月1日辞令交付式、それから年度始め式、教職員着任式等を行いました。

6日には、市内各小学校の入学式、7日が中学校の入学式でした。昨年度と同じように保護者1名、来賓なしということで実施されました。

7日に第1回学校連絡会・16校会を行って、教育部各課の事業説明を行いました。また、新しい体制となったオークルームについては、コーディネーターということで委員をお招きして、仕事の中身、事業の中身を紹介させていただきました。

19日には、山梨市で昨年ではできなかった13市の教育長が所属する都市教育長会総会が行われました。情報交換が初めてできたり、顔を見る

ことができたので、これから先のさまざまな話し合いがスムーズにいく
と思っております。

それ以外は昨年同様、対外的な会議の中止、書面決議がありました。
以上、4月の諸報告とさせていただきます。

○議 題

第1号 議事録署名の件について

事務局 (資料説明)
教育長 ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。
一 同 異議なし。

第2号 令和3年度甲斐市生涯学習推進計画(案)について

事務局 (資料説明)
委 員 ジュニアリーダーとシニアリーダーの件ですが、前回の教育委員会
にて、名簿を作成しているかとお伺いしたところ、作成しているとの
回答でしたが、私がお伺いしたのは、名簿の作成が各地区で決定する
ことが可能となれば、地域の活動により参加できるのでないかと思っ
たからです。その名簿を市全体の各地区へ共有できれば、各地域で青
少年の確保や育成もできて、より地域の啓発になると思いました。
事務局 確かに、名簿を整備して他の地域の方に利用してもらうというのは
あります。また、個人情報に関係もありますが、できるだけ他の地域
の方にも参考にしていただいて、活動を活発、活性化していきたいと
思っておりますので、市全体で共有できるように考えていきたいと思
います。
教育長 その他、ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。
一 同 異議なし。

第3号 甲斐市スポーツ推進計画《令和3年度改定版》(案)について

事務局

(資料説明)

委員

今ご説明いただきました 26、27 ページのスポーツ施設の利用者数の減というのは分かりますが、登録団体の 19 団体減というのは新型コロナウイルスとの関連はどんなものなのでしょうか。

事務局

19 団体減の関係については、登録者数の競技者自体が少なくなってきたりしている競技団体もございます。また、指導者についても、少なくなってきたという状況です。すべてが新型コロナウイルスの影響ということではありませんが、人数の減少であると思われます。

委員

コロナ禍で、施設の利用制限や日数の制限、あるいはその参加者が自粛してしまうという世の中の流れがありますので、利用者数の減少については仕方がないと思います。アフターコロナになって何か工夫をしなければ、意味がありません。ただ、ワクチン接種をすれば、ある程度は参加もできるようになっていくと思います。

スポーツ団体においても例えば少年野球は、以前は毎日放課後に練習をしていましたが、今はしていません。しかし、子どもが遊ばないかというところとサッカーは、5、6人から10人でしているのを見かけます。新しい対応をしないと、子どもたちは家に引きこもってしまっていて、それが今後常態化していく恐れがあります。また、昨年の様子を見ると、いろんな行事が中止になってしまいましたが、新しい行事を考えていただくとありがたいかなと思います。

事務局

各種事業、感染症と向き合い、スポーツにおける新しい生活様式を取り入れ、身体的・精神的な健康の維持に今後も取り組んで参りたいと考えております。各種スポーツ少年団や専門部等、活動の方が寂しくなっている状況です。またこの辺の大会を含めましても、ガイドライン等の計画を取り入れながら行って参りたいと考えております。

事務局

今年度の新規事業といたしまして、新型コロナウイルス対策をしながら、市民の方にこのまま家の中に引きこもるのではなく、1人1スポーツを推進するため、スポーツ事業計画の実行委員会主催事業として、KAI SPORTS DAY を10月10日から1か月間をかけて実施していきたいと考えております。

委員

スポーツ少年団等の団体がありますが、地域スポーツクラブ等の団体もありますよね。甲斐市の中にもいくつかあると聞いたことがあるのですが、そういった団体はこちらのスポーツ推進計画の範疇に入っていないのでしょうか。

事務局

総合型スポーツクラブのことだと思われませんが、現在、甲斐市内におきましては、3団体のスポーツクラブがございます。その内、2団体につきましては、サッカー関係のスポーツクラブ、もう1団体はスポーツ鬼ごっこを中心としたクラブです。いずれの団体にしましても、地域の子どもだけではなくお年寄りを含めまして、地域の市民の皆さまが中心となってクラブを運営していくという内容ですので、ここの推進計画の中には記載しておりません。

また、先ほど部長の方からもありました、KAI SPORTS DAY ではこの事業の中で3団体のスポーツクラブの協力をいただこうと考えております。

委員

放課後、児童館や小学校のグラウンドで遊んでいる子どもたちを見かけます。下校してすぐに遊びにくる子もいます。そういう子たちに対して、スポーツの体験をさせてもいいのかなと思います。

子どもの人数が減っているため、スポーツ少年団も成立しないので、2校3校が寄りあって1つの団体を作っています。組織の立て直しを考えてあげないと難しいのではないのでしょうか。昔は地区対抗で運動会をしましたが、今はもうしていません。参加者も少なくなっています。抜本的に拾い上げていくようなことも考えていただきたいと思います。

事務局

昨年からスポーツ振興課の方でもいろいろと考えておりますが、3世代交流のスポーツ教室、これは軽スポーツを中心とした教室ですけれども、昨年はお年寄りや子どもも参加できるようなボッチャという種目をやらせていただきました。これは好評でしたので、こういったところからコツコツと軽スポーツを中心にしながら広げていきたいと考えております。

教育長

1つの手立てとして軽スポーツということのようです。そうすると、ジュニアリーダーの活動と絡めてもできるかもしれません。

事務局

先ほどのスポーツ少年団の拾い上げについての課題ですが、野球を例にしますと今までは竜王地区の各学校にありましたが、1校を除く他の

学校については1つのチームになりました。これらの要因を探りますと、保護者の方が毎日参加することができないことや指導者についても毎日練習ができないというような理由から、スポーツ少年団の継続が厳しくなったということを知っています。そのため、今まで各スポーツ少年団が学校にあった時は毎日練習ができていましたが、統一チームになったことで練習については土日のみという形態にもなったため、グラウンドで子どもたちが野球をしていないと聞いております。そのため、子どもたちが学校の校庭を使うこととなりますと、それらを見守る大人がいけないといけませんので、その辺から解決していかないと子どもたちが放課後グラウンドで何かをすることは難しいのではないのでしょうか。そういった全体的な社会的背景を含めた中で、今後のスポーツをどうしていくかということを考えていかなければならないと思います。

委員 事業計画の中で、本当にさまざまな種目や年齢層も考えていただいて準備していただいていると思いますが、例えば視覚障がい者や聴覚障がい者、身体障がい者の方々が競技の内容によっては物理的に難しい部分もあるかと思います。そういう方たちが参加したいといった場合の受け入れ態勢、フォローの態勢というのはどうなっているのでしょうか。

事務局 障がい者の方々の各種大会、それからスポーツ教室等の受け入れということでございますが、やはり指導者においてもそれなりの専門的な知識がある方でないと今の段階では難しいと考えております。そこら辺も含めまして、今後障がい者の方も参加できるイベントや教室を考えていかなければならないと思います。

教育長 その他、ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

第4号 令和3年度甲斐市図書館事業推進計画（案）について

事務局 (資料説明)

委員 絵本を自分で読むのではなく、お母さんやボランティアさんに読んでもらうことは、本の内容自体にプラスして興味が湧いてくるのではないのでしょうか。とてもいい事業だと思っています。また、小さい子どもが

お母さんと一緒に読めるというブックスタート事業がありますが、創甲斐教育ではとても良いことをしていると思います。しかし、大人はもっと読みたい本があるのではないのでしょうか。甲斐市の図書館のどこに行けばどんなジャンルの本が揃っているか。甲斐市の歴史や甲斐市の成り立ちなど地域の本は当然あると思いますが、こういう本が市の図書館にありますよといったことを考えて、そのジャンルの本を収集すると面白いと思います。そうすると、それがまた県の文学館の検索にヒットすれば市の図書館へ来るかもしれません。例えば、竜王図書館ではこの本を集中的に集めていて、川端康成であればあの図書館へ、芥川龍之介であればこの図書館へということができると思います。そういった催し物や目につくようなことがあれば、大人も来ると思います。

私は今、昔集めていた海洋文学を読んでいます。例えば 10 巻ある内の 5 巻が欠けていたりすると、今はそういった本も中古屋で購入すると何百円で揃えることができます。そしてもう一度読み直すのですが、そんな大人が夢中になるような本も竜王図書館や、敷島図書館や、双葉図書館にメディアを使って集めると面白いのではないかと思います。

事務局

市立図書館におきまして、それぞれ学校等と連携した中での図書館ネットワークでは検索が可能となっておりますし、山梨県内の図書館の本を取り寄せするというネットワークシステムの構築をしておりますので、そういったリクエスト等にできるだけお答えをさせていただく中で、今後も事務の方を展開させていただきます。

委員

朝読の会について、3月の折にも質問をさせていただきましたが、これは7月8月の夏休み中において、午前中に活用してもらおうということですが、今まで子どもたちは夏休みの午前中に時間を決めて学校の図書館へ借りに行っていました。竜王図書館にはあまり子どもが来なかったということでしょうか。子どもに竜王図書館も利用していただくために、朝読の会を午前中に行うということをお知らせするのですよね。子どもにとって、午前中に竜王図書館へ行くということに利便性があるのでしょうか。

また、朝読の会とは、子どもが来てそれぞれ自由に読むのか、それとも一斉に読み聞かせをすとか、そのような計画なののでしょうか。

事務局

こちらの朝読の会ですが、令和3年度に初めての試みということで計画させていただいております。竜王図書館につきましては通常9時30分開館ですが、夏休み期間中は30分前倒しの9時開館となっております。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で夏休み期間中もお子さんたちが図書館の方に思ったよりも来ていただけなかったということのを考慮いたしまして、夏休みは、読書感想文等の課題もあるかと思しますので、たくさんの本を貸し出しするとともに、職員が読み聞かせをするなど現在、計画しております。

委員

3館とも定例事業としておはなし会を開催していますが、対象となっているのが、乳児・幼児・児童で、現在新型コロナウイルス対策として広報などで事前2週間前に予約して参加してくださいという体制で行っています。しかし、なかなか乳児や幼児の2週間後の体調や機嫌を見込んで申し込むというのは、お母様方にはハードルが高く、コロナ禍の前であれば、今ならちょうど子どもの機嫌もいいし、体調もいいから図書館へ行ってみようという形で参加する方も多かったと思います。難しいところではありますが、2週間前の事前予約というハードルがもう少し下がるとたくさん参加していただけるのではないのでしょうか。

事務局

やはり子どもは体調が急変する状況がありまして、割と当日キャンセルという方も多いかと思います。令和3年度中につきましては事前の予約等も緩和する方向で検討させていただきます。

委員

先ほどのご説明の中で、図書リクエスト、貸出サービスのお話がありました。先ほど委員のお話しにもありましたように、子どもたちにとって読みたい本があるかどうかが大変なことだと思います。過去にハリーポッター効果ということがありまして、ハリーポッターの小説が出たときに全国的に子どもたちの読書量がすごく上がりました。いろいろな本を読みたいときに、その本が図書館にあることが大事だと思います。

7ページの学校図書館とのネットワークのところですが、学校の図書館と市の図書館との連携について、甲斐市及び教育部のメール便やメールボックス等による資料の物流については、どのような利用度なのかを教えていただきたいと思います。

事務局

こちらにつきましては、学校、図書館等の関係でネットワークを構築

させていただいているところです。のちほど創甲斐教育の主要事業等の実績等で詳しくご説明をさせていただきますが、実績といたしますと令和2年度中は若干増えているというような結果となっております。要因は、職員がそれぞれ学校の司書の先生方と連携を密にして、なるべく児童生徒の頼んだ本を選定させてしていただいた成果なのかなと考えています。

教育長 その他、ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。
一 同 異議なし。

○その他

(1) 令和3年度地教委学校訪問及び管理主事訪問について

事務局 (資料説明)

委 員 教室の中に入らなくても、前後の入り口から見るだけでも良いのではないのでしょうか。スペースが空いている学校は少ないと思います。三密を避けて子どもたちはいつも広がっているのしょうから、私たちが教室に入ることによって三密を作ってはならないので、前後の入り口のところで交代で見させてもらう方が良いと思います。

事務局 現場に合わせて、だいぶ広くとれるようでしたら、毎年のように後ろに何人か、例えば2人ずつ交代で入っていただくなどしてもよろしいかと思いますが、子どもたちが教室のかなり後ろまでいると思いますので、基本的には前と後ろの入り口、出口から見るという形にしたいと思います。

教育長 その他、ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。
一 同 異議なし。

(2) 令和3年度教育委員会主要工事執行計画について

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

教育長 網戸の設置についてはご存じのとおり、総合教育会議でご意見をいた

いただきました。委員さんたちに感謝申し上げます。

その他、ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

(3) 令和2年度及び令和3年度創甲斐教育推進事業について

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

委員 やはたいぬくんこどもあいさつ運動字を覚えようキャンペーンについてですが、一昨年までは各校を回って教育総務課長が1年生に対し、本当に上手に劇をしたり呼び掛けたりしていただきましたが、去年はコロナ禍ということで、小規模のキャンペーンになってしまったと思います。今年は、YouTubeで作ったものを個々に観るのではなく、時間をとっていただいて各校で観るという方法はどうかでしょうか。YouTubeに載っている動画を何回もご覧になる方もいらっしゃるかもしれませんが、各校で配信したらどうかなと思いました。

それから、生涯学習の他人の子もほめて叱る運動ですが、始まった当初は講演会があったり、意識を持てるようなさまざまな取り組みがありました。しかしここ数年は特になく、啓発用ののぼり旗で思い出す程度でしたが、今年度また意識を喚起するような周知の方法を考えていただけるということで、そういった取り組みを継続されるとみなさんの意識により浸透するのではないかと期待をしております。

事務局 まず動画の件ですが、確かに苦勞して動画を作成しても再生回数あまり伸びないということは、観られていないということだと思います。今年度はそういったことを考えながら、基本的な動画を作成してクラスで流す等、みなさんの目に留まる方法を検討していきたいと思います。

事務局 他人の子もほめて叱る運動ですが、協力いただいている関係団体と

協議をしているところです。またみなさんから良い知恵がありましたら、ぜひ拝借をしたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

委 員

別件で、3年度の実施予定事業の中の不登校の対策支援事業についてですが、私がオークルームを担当させていただいているということで、ご報告申し上げます。まず、不登校の対応については個々に対応することが多く、また新体制ということもありまして、学校の家庭訪問や個別懇談前、昨日までに16校すべて回らせていただきました。また訪問には、オークルームの趣旨をご理解いただくという意味合いと各学校での実態等をお伺いするという意味合いもありました。家庭訪問については、コロナ禍のため、学校でも個別懇談に切り替えて対策を取っている中ですので、あくまでも家庭の実態に応じて慎重に対応させていただきたいと考えているところです。

また、竜王教室は現状セミナーハウスの中で2人だと対応できると思いますが、3人になった場合、部屋の的に感染症対策という意味で手狭かなという感覚があります。現状では公民館の方で調理を止めているので、人数が多い時には調理室をお借りして昨年度も行っていたようですし、今年度もそういった対応をしたいと思います。場所的などころでセミナーハウス等の連携というのはやっぱり不可避ですので、改善ができれば良いと考えているところです。

委 員

今、オークルームで敷島がなくなったという話がありましたが、敷島に不登校児童がいないわけですね。

事務局

昨年度までも敷島には不登校の子どもがいて、オークルームに通いたいという子どももいて、実際にオークルームに通っているという子どももいました。しかし、それが敷島の場所が非常に手狭で子どもたちが通ってくるたびに、ここなら通いたいと思えるような場所ではありませんでした。結果として敷島教室に通った実績がここ何年はないという状態の中で、双葉と竜王の方に拡充させていただいているということになります。今までも実績として1人もいなかったということ、他にいい場所があればというところがありましたが、実際の場所が非常に手狭で子どもたちが通える環境としては非常に苦しい場所もあつ

たということで、双葉や竜王の方を拡充しながら、そちらの方で通って対応させていただいております。

委員

いくつあっても良いと思いますが、地元の子が地元に行くのが嫌な子もいるかもしれません。その互換性があって、敷島の子が双葉へ行って、双葉の子が竜王とか敷島へ行くというようなことを考えると地理的に近いところ、三角形と作ってあげる方がいいかもしれません。場所は探せばないこともないと思います。

あと、やはたいぬくんについて、去年も言ったと思いますが、今度 ICT で 1 人 1 台端末が配られています。その 1 番の取り掛かりで、端末を使って YouTube を観るという指導をすればみんな観るのではないのでしょうか。また、市で出している教育的な動画をこちらから提供するのではなく、子どもに自分で検索させる等の方法も勉強になると思います。そういったことを学校にお願いして、子どもがいつでもアクセスできるようになることも考えた方が良いでしょう。

また、他人の子もほめて叱る運動ですが、のぼり旗で啓発しても、意識するのは難しいかもしれません。例えば、PTA の総会や学年総会などで具体的な話をした方が効果的だと思います。

あと、小学生の習字教室がありますが、市内に書道の先生がいっぱいいるので、そういう人たちをボランティアで来ていただければありがたいです。幼稚園へ行っている人もいます。そういう人が学校で指導してくれるとありがたいです。教師が 1 人で 35 人を見るのも、全部の手を取ってというわけにいかないですから、習字の先生が来てくだされば、1 つの班に 1 人くらいの先生をつけられると思います。来ていただけるような書道の先生方は多いのではないのでしょうか。

いろいろな地域の活力を使うのは学校でもやっていることです。先ほどの遺跡の中の文化財の資料も、学校の授業で使えますということをお話してあげないと学校の先生も多忙化で、日々の授業に追われていけば 1 週間とか 2 週間前に借りてきて、お話しをすることは急にはできません。学校の方で年間計画が出た時期に先生方とアクセスを取って、学校教育課とも連携して道筋みたいなものを見せることが必要だと思います。

委員 先ほどの敷島のオークルームの件ですが、学校を回らせていただいた感じとしては、中学校では特に自学教室があつて、別室登校として学校でなんとか子どもたちに登校してもらう取り組みもあると思います。あと現状を言いますと今年度双葉教室に小学生が1名、竜王教室に中学生が1名、敷島から通級しています。

委員 本当は近くで通うことができれば、子どもたちにとってはいいかと思いますが、双葉、竜王から敷島へ来たいと思ったときに教室がないと可哀想だと思いました。

教育長 今年、試みとして2つを1つに、3つを2つにしてみて、コーディネーターを置いて、1年間経ってみたときに反省点が出てくると思いますので、その辺でもう1度敷島が必要であるかどうかの検討をしていただけたらと思います。よろしく願いいたします。この件はよろしいでしょうか。

一同 異議なし。

(4) 令和3年度甲斐市立小中学校就学児童生徒数について

事務局 (資料説明)

教育長 ご質問、ご意見はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(5) 学校給食費未納状況について

事務局 (資料説明)

教育長 ご質問、ご意見はございますでしょうか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(6) 令和2年度要保護・準要保護児童生徒認定申請等一覧について

事務局 (資料説明)

教育長 この件についてご質問、ご意見はございますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(7) 令和2年度卒業式における児童のはかま等の着用状況について

事務局 (資料説明)

教育長 ご質問、ご意見はいかがでしょうか。この件もよろしくお願ひいたします。

一 同 異議なし。

(8) 5月の行事予定について

事務局 (資料説明)

教育長 ご質問、ご意見等はございますでしょうか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

○閉会

事務局 本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午後3時30分